

## EA920DC-3 耐熱テフロンコート



- 手軽に出来る耐熱フッ素樹脂コーティング
- 低温(200℃)で焼付けて硬化させるだけで耐熱性、離型性、潤滑性、耐薬品性、耐溶剤性に優れたフッ素樹脂の皮膜をつくります。
- 内容量 420ml
- 耐熱温度 270℃
- 第一石油類 危険等級Ⅱ

### <特徴>

超微粒子の四フッ化エチレン樹脂と特殊な耐熱性バインダーを主成分としていますので、耐熱性、密着性に優れています。

### <用途>

鉄、アルミニウム、銅、セラミックス、ガラス等にフッ素樹脂コーティングをすることにより離型性、潤滑性、耐蝕性、耐薬品性、耐溶剤性をもたせる用途。

### <使用方法>

1. 塗布対象物を脱脂洗浄して、ゴミや油を取り除いて下さい。
2. 使用前に容器を上下に良く振って攪拌して下さい。  
使用中も時々攪拌して下さい。
3. 20～30cm程度離してスプレーして下さい。  
\* 塗膜を厚くしたい場合は、30分程乾燥させてから塗り重ねて下さい。
4. スプレー後30分～60分位室温で乾燥してから加熱硬化します。  
加熱温度・時間の目安

温度	時間
200℃	20分

硬化したか否かの簡易テストはアセトンを浸した布でふいて判断します。

\* 耐熱性、耐溶剤性がより必要な場合は耐熱温度を越えない範囲でなるべく高い温度で加熱するか、長時間加熱して下さい。

### <保管及び廃棄方法>

- 保管の際はキャップをし、直射日光のあたる所、40℃以上になる所や錆の発生しやすい水回りや湿気の多い所には置かないで下さい。
- 廃棄の際は、中身を使い切ってから、火気のない戸外でガスが完全になくなるまでボタンを押し、ガスを抜いてから捨てて下さい。

### <成分含有量>

○メチルエチルケトン 20～30%

### <注意事項>

1. 取り扱い場所には局所排気装置を設けて下さい。
2. 容器が破損しないように丁寧に取扱って下さい。
3. 取り扱い中は、必要に応じてマスクや保護手袋等を着用して下さい。
4. 取り扱い後は、手洗いを充分に行って下さい
5. 一定の場所を定めて貯蔵して下さい。

### 火気と高温に注意

高圧ガスを使用した可燃性の製品であり、危険な為、下記の注意を守ること。

1. 炎や火気の近くで使用しないこと。
2. 火気を使用している室内で大量に使用しないこと。
3. 高温にすると破裂の危険がある為、直射日光のあたる所や火気等の近くなど温度が40℃以上になる所に置かないこと。
4. 火の中に入れてはいけないこと。
5. 使い切って捨てること。